

公益財団法人 三浦財団 2025(令和7)年検証「この一年を振り返って」

2026(令和8)年1月30日(金)

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	奨学生 コメント	事務局 コメント
1	男性 1年	J. A 東北大学	工・機械知能 航空工学 1年生	研究者	<p>今日、東北大学での初めての期末テストがほぼ終わりました。手ごたえの方は、なかなか手ごわく難しい問題や課題もありましたが、隙間時間など、比較的余裕をもって勉強をしたおかげで、何とか乗り切ることができたと思います。</p> <p>サークルの方は初めて参加したロボコンが終わり、夏ロボコンに向けて設計を行っております。最初のロボコンは予選敗退という結果で終わってしまいましたが、無事に動かすことができました。今回のロボコンは、手動機と自動機の2台を制作し、手動機の方は操縦も必要なのでなかなか難しいと思いますが頑張っていきたいです。</p> <p>From The Earth の方では、地元の中学校にお邪魔して、実際のロケットをミニチュア版にし、教育用ツールとしたモデルロケット教室や、東北大学での催しであったサイエンスデイに参加し、多くの子供たち、小中学生と交流しました。子供たちとの交流は楽しかったですし、自分たちの知識を深め、子供たちの”なんでだろう”に触れることでよく考えさせられました。</p> <p>新入生プロジェクトも大詰めですので、制作が間に合うように頑張りたいです。</p> <p>7月はやることが多く自分の中でタスクを消化しきることができるか不安になったり、自信がなくなったりすることもあったのですが、何とか乗り切りました。</p> <p>8月には久しぶりに青森に帰って元気な姿を見せられるようにします。</p>	<p>期末テスト乗り切りの見込み、お疲れさまでした。ロボコン、以前よりテレビで観戦してましたが、「身内」が参加する試合を見ることができたら、一層面白いでしょうね。</p> <p>大学でのあなたの研究テーマ「ロケットの打ち上げ」、もう第一歩を踏み出しましたね。子供たちの夢は大人の夢にも通じます。後輩の皆さんに、打ち上げ成功場面を見せることも大切ですが、打ち上げまでの汗のにじむプロセスを見せてあげることも大きな意義がありますね。</p> <p>やるべきことをしっかり段取りし、消化に繋げることの醍醐味を是非体感して頂きたいです。</p>
2	女性	T. A 岩手大学	人文社会 1年生	広告代理店	<p>奨学生交流会という貴重な機会を設けていただき、本当にありがとうございました。大変良い経験になりました。今回学べたことは沢山あります。心に残ったことは、諦めることが大切だというお話です。諦めずに努力することが大切だということはよく言われることだと思います。</p> <p>しかし、今回の交流会では、諦めることも大切なことだというお話がありました。諦めるといってどこか聞こえが良くないけど、諦めることで次に進むことが出来る。本当にそのとおりだと思いました。</p> <p>諦めきれずズルズルと引きずり停滞を続けることは、自分にとってマイナスなことだと思いました。今回このような考えを知ることができて良かったです。もちろん諦めないで頑張ることも大切だと思います。だから諦めた方がいい時はきっちり諦めて次に進む、諦めない方が自分にとってプラスになると思った時は諦めず努力するなど、臨機応変に動いていきたいと思いました。</p> <p>今回の交流会に参加しなければ、このような考え方にまだ出会えていなかったと思います。ここから、人との出会いを大切にしたいと思いました。色々な人に会えば、多種多様な視点から、色々な考え方を吸収できる。これほど大切なことはないだろうと思います。これからも人との出会いを大切に生きていきたいです。</p> <p>改めて、今回の奨学生交流会に参加できて心から嬉しく、楽しいものでした。美味しいご飯も食べてピアノも聴くことができ、幸せな時間を過ごすことが出来ました。本当にありがとうございました。</p>	<p>比較的難しいテーマだったと思います。しかしポジティブな方向に繋げることができたら、大いなる効果を生み出すことでしょ。</p> <p>交流会のだいご味の一つは、「他の人たちの考えや意見、経験談を聴く」ところにあります。そして自分から発するスキルの醸成にもつながることでしょう。</p> <p>今回のご参加、とても嬉しく、開催した関係者としてとても嬉しく思います。惜しむらくは参加者が目論見より少ないことです。事務局としての開催の意義のアピールが不足だったと、深く反省しています。でも今回も開催してよかったと考えております。</p>
3	女性	M. M 東北大学	医学部保健 2年生	助産師	<p>この度は交流会の開催ありがとうございました。そして運営本当にお疲れ様でした。</p> <p>私はこの会で想像以上に沢山のことを得られたと感じました。学校の生活では交わらない方たちの経験談を聞くことで、人間として成長するためのきっかけのようなものを得られたと感じています。久しぶりに自分の事について自問自答する良い機会になりました。今回得られたことを噛み砕き、吸収して、自分のモノにできるよう頑張っていきたいです。</p> <p>また、どのプログラムも興味深く楽しませていただきました。理事長さんや市長さんなど日頃リーダーとして多くの人をまとめている方のお話は非常におもしろく、ためになるものでした。</p> <p>最後に私のよさこいをしている時の写真です。今まであまり近況報告をせず申し訳ありません。来週から名古屋へよさこいをしに行くのでその様子についても連絡しますね。これからもよろしくお願い致します。</p>	<p>M.Mさんのような受け止め方をして頂けたら、開催者としてはとても嬉しく思います。プログラムはちょっと欲張りしました。自分の性格とはいえ、次回はもうちょっとスマートさを演出しなければと考えております。</p> <p>よさこいの写真ありがとうございます。映画の1シーンかと思ってしまいましたよ。これからも写真は歓迎です。灼熱の名古屋、倒れないように楽しんでください。</p> <p>他の皆さんも日常もしくはイベントでの様子を語るビジュアルな映像、大いに歓迎します。</p>
4	女性	M. Y お茶の水大学	理学部数学 4年生	数学研究者	<p>先日の交流会は、急遽出席できなくなってしまい、大変申し訳ございませんでした。非常に残念で、寂しく思って過ごしております。私は幸運なことに症状が出ることはなく、母も症状は軽くなってまいりました。お電話では、お気遣いいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>代読のほうは、お送りしたもので問題なかったでしょうか。お力添えいただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>来年からは同大学の大学院へ進学する予定でありますので、来年以降の交流会も、もしお誘いいただけましたら、喜んで出席させていただきます。ぜひご検討いただければと思います。</p> <p>交流会に向けてお忙しい日々をお過ごしでいらっやったことと存じます。大変お疲れさまでした。</p>	<p>顕著な症状が出なくてよかったですね。さらにお母さまの体調回復とのこと何よりです。どうぞよろしくお伝えください。</p> <p>代読は僕が自分でやろうと、準備していましたが、会場についてから自分がやるよりも、奨学生のどなたかをお願いした方が、臨場感も出るし、代弁者のプレゼンの練習にもなるかと考え、お願いしました。</p> <p>結果として僕がやらせて頂くより、ズッと良かったと思っています。来年のご参加、もちろんお願いしたいと考えています。その頃はおそらく実家に帰省していらっやるでしょうから、是非ジェットヘリで飛んでください。ちなみに8月22日(土)と決めています。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	奨学生 コメント	事務局 コメント
5	女性	M. Y-2 お茶の水大学	理学部数学 4年生	数学研究者	<p>以前にもお伝えしておりました通り、8月末から3週間にわたり、附属中学校で教育実習を行ってまいりました。私は中学1年生の数学の授業を8回担当いたしました。素直で真面目な生徒たちで、楽しく、分かりやすい授業をつくらなければと責任を感じながら、毎日準備をしていました。</p> <p>最初のうちは非常に緊張して、焦ってしまうこともありましたが、回を重ねるごとに大切にしたいポイントが明確になってきて、それを意識して落ち着いて授業ができるようになりました。</p> <p>自然で、生徒たちが理解しやすい流れ・発問をオリジナルで考えること、丁寧に説明しすぎず、生徒たちで考える時間も大切にすること、コミュニケーションや机間巡視で生徒たちの理解を確認することなど、大切なポイントをたくさん学ぶことができました。</p> <p>また、道徳の授業や朝・帰りのホームルームを担当したり、昼食を教室で食べたりと、生徒たちと接する場面が多くありました。一人一人と積極的にコミュニケーションを取り、安心感・信頼感をもってもらえるよう努めました。その結果、実習3日目には全員の顔と名前を覚えることができ、築けた信頼関係が授業でのコミュニケーションに活かすように思います。</p>	<p>1. 附属中学校で教育実習、中学1年生の数学の授業を8回担当 素直で真面目な生徒たち ⇒ いよいよ第3コーナーを回ったところでしょうか。といっても僕はギャンブルをやりませんので、適当な言い方でしたが、大詰めですね。生徒たちへの教育指導は、よく考えると、自分自身への教育でもあると思います。素直で真面目な生徒、これって、まさに中学時代の僕のようなです。(?)</p> <p>2. 回を重ねるごとに大切にしたいポイントが明確に ⇒ そうです。自分自身が体得してゆくでしょうね。試行錯誤の世界です。</p> <p>3. 生徒たちで考える時間も大切に ⇒ 推理小説なんかホントに顕著と思うのですが、いかにして読者に考えさせるかに醍醐味がありますよね。慣れない物書きに限って、ダラダラ説明文が長すぎます。同じように学習の世界にあって、教師が、生徒から見たら親切に考える前に解説をしちゃう。これでは生徒は伸びませんよね。間違っ、悔しさを覚えてヒトは伸びることもあります。全員じゃないでしょうけど。</p> <p>4. 朝・帰りのホームルームを担当したり、昼食を教室で食べたりと、生徒たちと接する場面が多く一人一人と積極的にコミュニケーションを取り、安心感・信頼感をもってもらえるよう努めました。その結果、実習3日目には全員の顔と名前を覚えることができ ⇒ 顔と名前を覚えるが基本でしょうね。僕らも150人レベルの店舗への異動があったときなど優先すべきは従業員の皆さんの顔と名前と一致させることでした。人って、自分を名前と呼ばれることに意外な感動を抱くものです。</p>
6	女性	M. Y-3 お茶の水大学	理学部数学 4年生	数学研究者	<p>毎日、その日の授業の反省と次回の授業の準備で時間が溶けていき、休める暇があまりなく、体力的に大変ではありましたが、より良い授業のために考えている時間は非常に楽しくもありました。実習を通して、教員という仕事の魅力と大変さを再確認・新発見することができ、非常に有意義で貴重な体験であったと感じております。今回の経験を踏まえ、進路を検討してまいります。</p> <p>今月からはまた大学の講義とセミナーが始まっており、特にセミナーは、卒業論文のために本腰を入れて頑張っていこうという所でございます。納得ができるまで粘り強く考え、多くの学びを得てまいります。</p> <p>末筆ながら、朝晩は冷え込みますので、体調を崩されませんよう、お気をつけてお過ごしくださいませ。</p>	<p>5. その日の授業の反省と次回の授業の準備で時間が溶けていき、休める暇があまりなく体力的に大変ではありましたが、より良い授業のために考えている時間は非常に楽しくもあり ⇒ 「時間が解けていく」とても素敵なフレーズです。実感がこもっています。僕の場合社内での教育担当の業務もありましたが、テキストの改訂のための復習は楽しくもありました。2時間の持ち時間があつたら、最低5時間は時間をかけて準備します。おかげさまで講師をしていた時の状況が目の中に飛び込んできましたよ。楽しかった思い出です。 今思い出しましたが、店長時代、インターンシップの中学生、一度に18名受け入れたことがあります。野菜果物、肉におさかななど、いくつかの部門の2~3人ずつ振り分けて体験してもらいます。3日間でしたが、毎日、終業時間1時間前に会議室へ集まってもらい、A41枚、その日の就業レポートを書いてもらいました。そのレポートに赤ペンでフィードバックします。びっくりしました。中学生はよく観察しています。この子は是非うちに採用したいという子もいました。フィードバックはとても楽しかった。</p> <p>6. 教員という仕事の魅力と大変さを再確認・新発見 ⇒ 実は僕自身、中学時代は漠然と教師になりたいと考えていました。ところがどっこい、神様はよく観ています。成績の良くない僕に、お前には教師は到底無理だとの言葉が君臨しました。負け惜しみではありませんけど、世の中に第一志望の職業に就けた人たちは何パーセントいるでしょうね。「夢破れて山河あり」そのまま失意のどん底人生を送った人ばかりでしょうか。全く夢にも見なかった職業に就いた方々の多いこと。そしてその職業を自分の天性の仕事だと理解できる存在になっていた。「いなければならぬ存在」とまではとても言えませんが、僕自身も同様の経験をしてきました。</p>
7	男性	I. Y 岩手大学	農業系技術 1年生	農業系技術 遺伝子 組み換え	<p>先日は素敵な交流会を開催してくださり、ありがとうございました。奨学生の先輩方や役員の皆様、また八戸市長様の貴重なお話や、交流会全体を通して人との繋がり大切さを改めて実感しました。特に印象に残っているのは、リーダーの在り方についてのお話です。八戸市長様や向井俊晴様、荒川由美子様がリーダーについて言及されていました。約束を守り、相手を尊重するという基本的な事項を守る姿勢こそが、周囲から信頼を得て人を導く力につながるのだと感じました。リーダーシップは特別な才能ではなく、日々の小さな行動や誠実さの積み重ねによって築かれていくものだと感じることができました。また、1人で抱え込まずに仕事を割り振るということも、リーダーとしての重要なスキルの一部であるとともに、信頼関係の構築においても大切なものだと感じました。また、交流会での出会いや会話を通じて、多様な考え方や価値観に触れることができ、自分の視野が広がりました。これからは学業や活動の中で積極的に人と関わり、互いに成長し合える関係を築いていきたいと考えています。</p>	<p>コメント、嬉しくて何度も何度も読み返しました。そして今までよくわかっていなかったI.Yさんと言う人物の一面どころか、しっかりしたお人柄に触れることができたと思います。</p> <p>奨学生の皆さんと財団とのつながりは振込のほかには、近況報告とか、感想を頂いた時です。なんか少しだけ一段落した時点で、心の安らぎを覚えております。ありがとうございます。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	奨学生 コメント	事務局 コメント
8	男性	S. R 岩手大学	理工学部 (大学院)	音響信号 処理研究 SE	<p>2年ぶりの参加で、顔馴染みのないフレッシュな奨学生とたくさん交流ができました。一昨年も感じたのですが、久しぶりの交流会の発表の場はやはり不思議な空間で、どこか厳かなようで柔らかい雰囲気、パネルディスカッションでは独特な緊張感と戦っていました。奨学生、評議員、様々な立場の方がいらっしやるからだと思います。</p> <p>これまでの人生を通じてぼんやりと思いつかずにいた、ランダムネスとの付き合い方というのをテーマにプレゼンに書き出して話してみようと思ったのは初めてでした。少し荒削りで課題が見つかった発表でしたが、質問を受けたり、フリートークでも興味を持ってもらえたり、また大溝さんや種市さんの発表内容も勉強になりました、さらに新鮮な刺激を経験することができました。自身の価値観やこれまでを表現するのは就職活動でも研究発表でも、今後の人生でも必要なスキルだと思います。そういった場をたくさん控えている若い奨学生のみなさんに、ぜひ来年度以降も経験してほしいなと発表者目線で感想を申し上げます。盛岡までの帰り道一緒に早稲田大学3年瀬川くん、ぜひ来年発表したいと言っていましたよ。本当に楽しかったです</p> <p>また、種市さんのミニコンサートのピアノ演奏は美味しいランチの後の優雅なひとりで、今年は聴く立場でしたが非常に癒される時間でした。僕はしばらくバイオリンに触れていないですね。PCのキーボードの打鍵音ばかり奏でています。社会人の須藤さんも、時間を見つけて趣味を続けていらっしやいますし、うまくマネジメントしていく中で時間を作りたいと思います。来月中旬に北海道で開催される、知能メカトロニクスワークショップという学会発表に向けて取り組んでまいります。今月末が論文最終原稿締め切りで本日日曜日論文執筆との戦いになりますが、まずスケジュールが噛み合い交流会に参加できたこと、本当に嬉しいです。</p>	<p>期待を裏切るような心遣い、人の気持ちに対する温かさ等々、これまでSさんから頂いた多くの言葉とか行動に癒され、人間同士のつながりのネットワークの大切さを、この年齢になりましても新鮮な気持ちで受け入れることができています。</p> <p>早稲田の瀬川さんも傾向はあなたに似ています。財団への貢献もして頂いております。奨学生の皆さんの中から、そんな意味での「逸材」を発見していくことも、事務局の楽しみでもあります。</p> <p>今朝は8年度の奨学生に向けた一次選考：小論文での通過選手たちの学校への連絡しております。三浦財団を通じて、S. Rさんと言う方を知りえた価値観の大きさと、誰かさんではありませんが、PCのキーボードの打鍵音に酔っています。ありがとうございました。</p>
9	男性	S. R-2 岩手大学	理工学部 (大学院)	音響信号 処理研究 SE	<p>交流会の感想共有ありがとうございます。来年もたくさんの学生さんが参加してくれるように、奨学生OBとして応援と、たまにお顔見せに参加出来たらという思いです。本当に僕自身もいい刺激をもらえました！</p> <p>せっかくなので、このメールで追加で感想というか個人的な意見をお伝えしようかと思います。つい先ほど思い出したことなのですが、ランチの時に奨学生の後輩や評議員の皆さんから、「医学部や薬学部の学生さんは6年目まで対象なのに、学部卒業後の大学院生は三浦財団の給付奨学金は出ないんですか！？」と質問を受けまして。今となっては大学4年間の給付奨学金のおかげで学業に取り組み、大学院に行きたいと思えた自身の立場からすると、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学院進学を機により良い進路を実現できた感謝の気持ち ・「修士こそ学業や研究の時間に追われてアルバイトで工面できないので奨学金をぜひ出してほしい、」という修士課程2年としての正直な気持ち ・「博士課程まで行く人が出てきたら、あるいは公益財団法人としての規定や審査が大変、予算や数年単位の予測がしにくいだろうな...」という大人側な意見 <p>複雑な感想を抱いております。私自身は実家からの通学ですが母子家庭ですし、2年間とはいえ自分で生活費と学費を払うのは、本当に苦労しました。学部を卒業し大学院に進学できたからこそその贅沢な悩みです。修士課程に進まれた財団奨学生の皆様は、どう過ごしているのか気になりました。</p>	<p>奨学生の方から現実的なテーマについてのお話をはじめて伺いました。お返事がおそくなり、都合の悪い話には乗って来ないのかとご心配なさっていたのではないのでしょうか。そうではありません。財団の業務は交流会、そして面接、採用、通知、交通費等の事務処理、やることってたくさんあるんです。ただ一つ、奨学生の皆さんへのお返事がタイムリーにできないジレンマの中にありました。ごめんなさいね。</p> <p>お返事できずにいたこと、毎日のように気になっていたんですよ。これでもまず最初に「晴山さんなら、なんとなくでも伝えられる部分があるのかなと思ってメールしてみました」この言葉って、とっても嬉しかった。そんなSさんの期待を裏切りたくない。そう思っている、現実的にはなかなか難しいこともあります。</p> <p>Sさんのお話に向けて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 奨学生の後輩や評議員の皆さんから、「医学部や薬学部の学生さんは6年目まで対象なのに、学部卒業後の大学院生は三浦財団の給付奨学金は出ないんですか！？」 2. 2年間とはいえ自分で生活費と学費を払うのは、本当に苦労しました。 3. 修士課程に進まれた財団奨学生の皆様は、どう過ごしているのか <p>以下に続く</p>
10	男性	S. R-3 岩手大学	理工学部 (大学院)	音響信号 処理研究 SE	<p>ランチの話に戻りますと、現在は日本学生支援機構の貸与奨学金を利用していることを話したらとても驚かれたんですよ。他にも実は財団の貸与型奨学金が存在すること、時間がない中でどうやって生活費を工面しているか等、学生によっては大学院生と話す機会が本当に無いそうで、皆様に少しでも良い刺激をもたらせたなら嬉しく思っています。</p> <p>僕自身は日本学生支援機構の第一種貸与奨学金 月額88,000円を二年間利用中ですが、学会発表を頑張ったおかげで「特に優れた業績による返還免除制度の内定」を貰っています。他にTA(ティーチングアシスタント、授業の手伝い)や特任研究員という臨時的な研究員アルバイトに取り組み、現役の奨学生さんくらいお給料を頂いています。ただ、「今後ぜひ修士の学生にも給付を」という話でも、「修士進学する学生は返還免除制度を目指して研究成果を」と広めてほしいわけでもないんです。返還免除の実績を得られる研究室に入れるどうか、自身の研究分野が評価されやすいか、大学の中で何位か、境遇も含め評価がランダムネスすぎるものなので。</p>	<p>⇒ 院への進学に対する対応は、簡単ではありません。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① まず原資には限りがあります。財団の規程では毎年10名前後の採用としております。一人ひとりへの支援の充実、より多くの方への支援とバランスをを考えています。その意味では院生への奨学金のゆとりはないのです。物理的には限られたお金を、院生に回すこととなりますが、そうするとお毎年6〜7名程度の採用に落ち込んでしまうでしょう。 ② 指導行政は内閣府です。想像以上に管理レベルが高い。特に予算制度の下では予算と実績の乖離が大きければ、指導の対象となります。大学院への進学に関連すれば、何人が進学するのか、採用当初は「院進学のもり」のレベルかも知れません。その意味では予算化が難しく実績との乖離が大きくなる。大きく言えば二つの事由で「院生への奨学金の支援」は断念しています。また記述にありましたけど管理が難しい。これは私自身の問題でもあります。 <p>「博士課程まで行く人が出てきたら、あるいは公益財団法人としての規定や審査が大変、予算や数年単位の予測がしにくいだろうな。」この言葉通りです。まさにこれなんです。と言う訳で「大学院への対応」は現状は難しいとらえています。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	奨学生 コメント	事務局 コメント
10	男性	S. R-3 岩手大学	理工学部 (大学院)	音響信号 処理研究 SE	先日、大学院に進学したにもかかわらず、経済的な理由で中退し就職した元同期に再会しました。「奨学金返済の金額もあったし、中退の判断はタイミングよかったと思っている」と久々に友人の笑顔を見れました。一方で、「もう少し大学の研究を頑張っていて、学会出張でキミといろんなご飯食べたりしたかった」と、昨今の物価高騰というランダムネスで目標を変えた人がいることを思い知らされたと同時に、自分のこれまでの運を大切にしなければならぬと改めて感じました。晴山さんなら、なんとなくでも伝えられる部分があるのかなと思ってメールしてみました。新年度の奨学生採用が始まっているかと思いますが、未来の奨学生の皆さんが、昨今の物価高騰というランダムネスに挫けることのないように、今後のさらなるご活躍を応援しております。	4. 学生によっては大学院生と話す機会が本当に無いそうで、皆様に少しでも良い刺激をもたらせたなら嬉しくもう少し大学の研究を頑張っていて、学会出張でSRといろんなご飯食べたりしたかった」その意味で、SRさんの言葉になにか胸がホッと致します。
11	女性	T. N 東北大学	経済学部 4年生	経営 コンサルタント	今回の交流会は、パネルディスカッションにピアノ演奏と自分自身でもかなり「学び」と「挑戦」が多かった会でした。人前でしゃべる機会というのは、あまり多くなく、非常に貴重な機会ではありましたが、何よりも今までの自分の大学生活を振り返りながらどのように将来の選択肢を決めていったのか、という軌跡を自分自身でも振り返ることができ、とてもいい機会でした。ピアノ演奏に関しては、四年ぶりのピアノ演奏にだいぶ緊張していましたが、本当にお願いされたことがうれしく、あまりうまく弾けなかったことに後悔は残りつつ、楽しませて頂きました。本当にありがとうございます！ 個人的に印象に残っていたのは、「どうすれば初対面の相手ともうまく話せるか」に対して、「事前に相手の情報を調べてから行く」という答えです。当たり前のことなのかもしれませんが、はっとしました。なんでも見切り発車で動いてしまう私は「まず相手のことを知る」という大事なことをすっかり忘れてしまっていたような気がしてしまいました。『市長』という偉い立場の人ですら「相手のことを知ろう」としているのに、私はそこすらなかったなど。社会人になるうえでとても大切なことを教えられたような気がしています。	たくさんの心の中身のトロ、いいえ吐露、楽しく読ませて頂きました。パネルディスカッションは僕にとっては賭けだったのですよ。やっぱり所要時間が少し足りませんでした。でも実行の価値はあったと思います。自分を見つめなおすことができる、こんな素晴らしいことはないと思います。ピアノ演奏、受けて貰えるか否かも心配でしたが、おかげさまで格調高い交流会に導いてくれたと思います。本当にありがとうございます。 熊谷市長、連続して4回のご出演の意味が分かりましたでしょうか。常にご自分の言葉でお答え頂いてきております。事務局として、こんなに嬉しいことはございません。気持ちの充実を伴ってきます。
12	女性	T. N-2 東北大学	経済学部 4年生	経営 コンサルタント	奨学生同士の交流会では、数年ぶりに会うにもかかわらず、「Nさんにあこがれてボランティア始めてみました！！」って言うってくれる人もいて本当にうれしかったです。今まではあこがれるだけの立場だったのに、あこがれられる立場にもなったことで、よりしっかりしないとなあという戒めにもなりました(笑) 奨学生の皆さんは本当に意識が高い人が多く、勉強にそれ以外の活動にと積極的に活動している人が多かったので私自身ももっと頑張らなければ、と感じております。改めて、今回の交流会に参加させていただき、本当にありがとうございました。いろんな人と会って、多くの考え方に触れて、学びの多いとても充実した一日でした。この会を企画された晴山さんは本当にいろいろ考えてくださったのだなあと感じ、ほんとうに感謝しております。東京で働くのですが、やはり私は「青森」が大好きです。何かしらの形で青森ともかかわっていきたくて思っております。そういった意味でも今回のご縁を大切にしていきたいです。	ボランティアの経験で得るものは、無限とまでは言いませんが、奥の深さには驚きます。Nさんのご参加、今年で最後になるのかなあ、いろんな条件がクリアすれば、卒業生の皆さん、結構、参加して頂いております。僕はあきらめておりませんよ。 そして就職決定、本当におめでとうございます。東京って、とてもいいところですよ。輝く女性が生まれることですから。
13	女性	T. S 岩手大学	食料生産 環境学 4年生	循環型農業	先日の交流会、ありがとうございました。熊谷市長や役員の皆様、奨学生の皆さんのお話は学びになることばかりで、毎回刺激を受けております。今回は、時間管理や運のことだったり、物事に対してどうやって区切りをつけるのかだったり、改めて自分を律するというか気づくことが多く、非常に有意義な時間でした。信頼されやすい大人になることやリーダーに必要なマインドのお話に関しては、現在私が参加する団体で運営する立場にあり、特にタイムリーなお話で大変参考になりました。また、私は大学院進学を目指していて、大学院では学部生よりも更に自己管理による学びが必要になると思うので、交流会で学んだことを忘れずに研究に取り組んでいきたいです。最後に、いつまでも学びの姿勢を忘れずに、日々様々なことに挑戦し、精進していきたいです。	少しはお役に立った交流会になったでしょうか。熊谷市長のご出演による、人生の先輩としての心のこもったアドバイス、簡単には頂けるものとは思いません。交流会は貴重な機会と有難く受け止めております。 また他の奨学生の皆さんとの触れ合いでの、気づきも少しでも生まれたとしたら、そのことととっても嬉しく思います。
14	女性	N. S 弘前大学	医学部医学科 3年生	脳神経外科医	今年度の交流会は、奨学生の方々の話を多く拝聴できたことが、最も嬉しかったです。特に、パネルディスカッションでは、先輩方の経験を聞き、自分にはない考え方に触れることができました。新たに得た考え方を、今後の大学生活に活かしていこうと考えています。また、熊谷市長や役員の方々の話からは、特に、社会人として時間や規則を守ることで信頼関係を築くこと、人とのコミュニケーションの大切さを再認識することができました。そして、フリートークでは、同じ大学・学科の先輩・同期・後輩と話し、交流できたことがよかったなと思います。同じ悩みを共有したり、自分にはない知識を得ることができました。	パネルディスカッション、よかったですか。僕にとっては大きな賭けでした。下手したら中途半端に終わってしまわないかと。やはり時間的には足りない印象を持ちましたが、今後も実行の価値があるような気がしています。

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	奨学生 コメント	事務局 コメント
14	女性	N. S 弘前大学	医学部医学科 3年生	脳神経外科医	<p>近況報告としては、3学年前期を無事終えることができました。前期には、臨床科目の勉強が始まり、インプット・アウトプットの量が膨大でとても大変でした。身体的にも精神的にも辛い時間の方が多かったです。しかし、自分なりの疲れやストレスとの向き合い方・対処法が少しずつ確立してきました。</p> <p>今年度の目標である「再試にかからない」も、今のところ達成できており、安心しています。後期も同様に、日々勉強を怠らず、試験を乗り越えていきたいと思っています。</p> <p>また、大学入学時は脳神経外科医を志望しておりましたが、現在は産婦人科医に興味を持ち、病院実習も積極的に行っています。大学生のうちから様々な診療科について学び、自分はどの道へ進むべきか、模索していきたいと思っています。</p>	<p>産婦人科医の件、お話伺ってましたね。好きなことをやってください。目標が変わっても問題はありません。</p>
15	女性	F. M 弘前大学	医学部医学科 (卒業)	総合病院 ドクター	<p>USBありがとうございました。交流会の動画拝見しました。市長の信頼を得るには小さな約束でも守ることが大事というアドバイスが一番印象に残りました。忙しくなってくると、約束を守ることが難しくなってくるなど、社会人になって感じております。</p> <p>現在は新生児科でNICUにいます。大変ですが、本当に小さく産まれたお子さんが徐々に成長していくのはとても嬉しいです。今月末からは六ヶ所地域研修です。頑張ります！！</p>	<p>こんにちは。お元気なご様子、とても嬉しく思います。単純な想像ですけど、月間勤務シフトは、どれだけ順守できているんでしょうね。それどころか、夜中も緊急呼び出しなんて普通なんではないですか。ましてや新生児科でしたら、一層自由が利かないのではと思います。</p> <p>でもご自分が目指したお仕事です。思うようにならないジレンマがあったとしても実は心は充実なさっているのではないのではと思います。体調に注意しながら、業務の遂行をグアンばってくださいね。</p> <p>USBなんですけど、開けなかったという方もいたので心配しておりました。見て頂けたらいいので安心しています。</p>
16	女性	M. M 弘前大学	教育学部 4年生	養護教諭	<p>いつも温かいご支援をいただき、ありがとうございます。弘前大学教育学部4年、令和4年度奨学生です。最近の近況についてご報告させていただきます。</p> <p>先日、教育実習や病院実習が無事に終わり、これで大学での全ての実習が修了しました。実習では、養護教諭として働くイメージを具体的に持つことができ、多くの学びがありました。もちろんまだまだ自分に務まるのか、不安でいっぱいです☺</p> <p>現在は、卒業研究に取り組んでおります。1月に提出ということで、かなり焦りながら進めています。また、ご報告が遅くなりましたが、先日、青森県の教員採用試験に養護教諭として合格をいただきました。支えていただいたおかげで、養護教諭としてのスタートラインに立つことができたと感じております。来年度からしっかり現場に立てるよう、卒業研究をはじめ残りの大学生活も大切に過ごしていきたいと思っています。</p>	<p>養護教諭への採用試験の合格、本当におめでとうございます。この4年間の努力の積み重ねの結果です。それにしても初志貫徹。とても響きの良い言葉ではありませんか。</p> <p>このあと4ヶ月ほど、大学生でなければ味わうことのできないとても内容の濃い時間を体験することになります。できたらより計画的に、自分の今後の人生に繋がるような一日一日を過ごしてください。</p> <p>2月頃でしょうか、配属が決まりましたら教えてください。</p>
17	男性	S. S 早稲田大学	基幹理工学部 数学系1 3年生	数学研究者	<p>学習面におきましては、以前申し上げました通り、10月より研究室でのセミナーが始まりました。私の所属する研究室では、私含め学生2名の発表に対し先生が直々にアドバイスをくださるという非常に贅沢な環境で学ぶことができしております。</p> <p>実は、輪読しているテキストが研究室の先生の手書かれた数学書であり、著者本人の前で本の内容を発表することになるため毎週緊張感をもってセミナーに挑むことが出来ております。</p> <p>内容としては3年次の段階では函数解析学の基礎的な部分を取り扱っており、復習となる部分も多いですが、先生の助言ではこれまで気づかされなかった命題や最新分野とのつながりに関する知見を得ることが出来ており、大変良い時間を過ごせております。</p> <p>研究室セミナー以外では、授業の数こそこれまでより格段に減ったものの、講義内容は専門的になり、これまでで最も学習内容の濃い学期になるだろうと感じております。専門である解析学の講義を中心に、代数幾何学や多様体論などの講義を履修しました。異なる分野と言えど、思わぬところで互いの内容が交錯するのが数学の魅力だと考えております。より深い理解を目指し学んでいきます。</p>	<p>1. 私含め学生2名の発表に対し先生が直々にアドバイスをくださるという非常に贅沢な環境で学ぶ ⇒ こんなに素晴らしい環境はないでしょう。僕は簡単に素晴らしいという言葉は使いませんが、あなたのメッセージにはそのように反応します。この環境は当たり前のことではありません。あなたの努力の結晶の一つと考え、大切にしたいですね。</p> <p>2. 著者本人の前で本の内容を発表することになるため毎週緊張感 ⇒ 人間にとり適度の緊張感を抱くことは必要不可欠、とても大切なことだと思います。同様に併発するであろう適度のストレスも、人間にとってはなくてはならないものと考えて生きてきました。ストレスは自分に好都合に生かすものと考えてきました。</p> <p>3. 函数解析学の基礎的な部分 専門である解析学の講義を中心に、代数幾何学や多様体論などの講義互いの内容が交錯するのが数学の魅力 ⇒ 自分が全く知らないこと、第一歩の理解すらできない学問を、悠々自適に履修なさっている事実は、奨学金の組織を営む人間の一人として、中身は理解できなくてもとても誇らしく思います。今後、もしSさんにアドバイスができることとしたら、僕の人生経験しかありませんから。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	奨学生 コメント	事務局 コメント
17	男性	S. S 早稲田大学	基幹理工学部 数学系1 3年生	数学研究者	<p>また、学習以外では、先日11月1日・2日に早稲田大学理工学部の学園祭「理工展」の運営委員として参加しました。私は、学生団体が出展する模擬店の取り仕切り及びテントの借用等の仕事のリーダーを担当しました。理工展には1年次よりサークルの一員として参加して参りましたが、3年生が最高学年という事もあり、今年度は様々な面で重圧を感じましたが、無事学問との両立を優先しながら成功させることが出来ました。僭越ですが、当日の私と友人・後輩との写真を添付いたしました。(先頭に写っておりますのが私です。)</p> <p>今月末を以てこちらのサークルは引退する事となります。</p> <p>活動を通して得られた友人たちとは、これからは互いの夢を応援する関係性になって行けば良いなと思っております。</p>	<p>4. 早稲田大学理工学部の学園祭「理工展」の運営委員として参加 3年生が最高学年という事もあり、今年度は様々な面で重圧を感じましたが、無事学問との両立を優先しながら成功 互いの夢を応援する関係性 ⇒ 大きな企画の運営委員を務めあげたとのこと。大きな人生経験の一つになり得ますね。学問との両立、ホントは難しいけど、それをやってのけるのが、学生でありあなたという人物です。財団に対しての愛の溢れるメール送信、とてもありがたい存在です。</p>
18	男性	N. R 早稲田大学	商学部 1年生	テクノロジー コンサルタント	<p>夏季休業が明け、後期授業の開始にあたり、現在の状況をご報告させていただきます。</p> <p>現在は英語力向上を目指し、日々学習に励んでおります。TOEICは目標スコア達成に向けて2ヶ月に1度の頻度で受験を重ねており、少しずつ成果も現れ始めておりますので、今後も継続的に取り組んでまいります。</p> <p>また、大学では寄付講座を通じてO.P株式会社様よりPRやマーケティングに関する実践的な知識を学んでおります。企業の現場での考え方や情報発信のあり方に触れることで、学びの幅が大きく広がっていることを実感しております。</p> <p>さらに、将来の成長に繋げるためスターバックスの採用面接に挑戦し、この度無事に合格いたしました。学業との両立を意識しながら、社会経験を積んでいきたいと考えております。</p> <p>9月の初めには帰省し、小学校低学年の頃から毎年参加している地元の十和田市の秋祭りには、大太鼓として参加いたしました。久しぶりに地域の方々と交流し、改めて地元との繋がりの大切さを実感する機会となりました。</p> <p>今後も感謝の気持ちを忘れず、学業と自己成長の両立に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>	<p>社会は英語力を要求しております。マスターすれば間違いなく武器になります。マーケティングの知識を増幅していくことも、ねらい目としてはgoodでしょう。</p> <p>スタバの採用試験ってアルバイトですか。 世界一流企業のノウハウ、中でも人事教育に関しては、将来経営者を目指すとしても必須の教科となるでしょう。大学生1年未満のうちの気づきとやる気と実行力はすごいと思います。</p> <p>そうです、ふるさととのつながりは、どの年代においても郷愁を含めて心の癒しとなりますね。</p>
19	男性	K. A 岩手大学	教育学部 2年生	中学校 英語教師	<p>先日の交流会では、久しぶりに財団関係者の方や、奨学生の仲間と話ができることができ、また、そのなかで貴重な話を聞くことができました。晴山様は常々、前年と変化のないことは「退歩」であるとおっしゃっていますが、今年の交流会は昨年よりもさらにパワーアップしており、この会をとっても大切に思い、工夫を凝らしていることが理解できました</p> <p>本日、母校である宮古高校の文化祭に顔を出してきました。お世話になった先生方に挨拶して回っていたのですが、その際に私たちの学年の合格体験記の冊子を頂きました。この体験記は、卒業生は全員書かなければならないのですが、その中から選定された数十人の体験記が冊子に掲載され、次の年度の在校生に配布されるものです。卒業生は基本的には受け取れないものですが、今日は訪れた卒業生に配布していたようでした。頂いた冊子を開いてみると、そこには私の体験記が掲載されていました。正直に申しまして、この冊子に掲載されるのは在校生だった頃からの密かな夢でして、自分の名前が載っているのを見てとても嬉しい気持ちになりました。私の学年は180人弱在籍していたのですが、そこから選定された数十人のうちの1人になれたというのは少し誇らしい気がしました。</p> <p>私の書いた後輩へのメッセージが、誰かに伝わっているといいなと思いました。</p>	<p>「前年並みの結果は退歩」 財団の創設者、三浦紘一氏から何度となく教えられた言葉です。 もしかしたら、お付き合いも一番長いからかもしれませんが、氏の教えをかなり日常に生かしている方だと思います。教えられることがたくさんありました。 懐かしく感じるのですが、今は残念です。</p> <p>来年、可能でしたらご参加ください。 「合格体験記の冊子」についてKさんのお気持ち、手に取るように分かります。分かりますとも。</p>
20	女性	S. M 弘前大学	医学部医学科 3年生	救急救命士	<p>私は先日、「登録販売者」という資格を受験しました。登録販売者とは、ドラッグストアや薬局などで一般用医薬品(かぜ薬や鎮痛剤など)の販売ができる医薬品販売の専門資格です。私は、薬剤に興味があり、また、医学の勉強をしていく中で薬剤の知識は無駄になることはないだろうと思い、受験することにしました。正式な結果は出ていませんが、自己採点では合格ラインに到達することができました。次は、12月に「心電図検定」という資格の受験をする予定です。大学の授業や部活動が疎かにならないように、自分で管理しながら、資格勉強に励んでいきたいと思っております。</p> <p>先日は、ためになる交流会を開催していただき、本当にありがとうございました。 お食事の際には、三浦理事長や熊谷市長をはじめ、人生の先輩方と様々な分野のお話をさせていただき、とても有意義な時間を過ごすことができました。また、医師として活躍する先輩や、他大学の医学科の方と交流でき、とても楽しかったです</p>	<p>3年生も半ばに差し掛かりましたね。 いよいよというくらい、踏み込んだ学習の毎日のことと思います。 「登録販売者」は自分が店長の時に、始まった「資格」です。薬剤師の資格を持たないドラッグの職員は、全員この資格を取らなくてははでしたっけ。</p> <p>身近な資格はなんでもとっておいた方がもちろんベターです。 いよいよ心電図検定ですね。持てるチカラを最大限発揮してください。</p>
21	女性	K. S 弘前大学	医学部保健 (卒業)	臨床検査技師	<p>ご無沙汰しております。30年度奨学生のKSです。現在は結婚しまして5ヶ月のこどもも授かることができました。仕事は変わらず八戸の病院で臨床検査技師として勤務していますが現在は育休を頂いています。育児は大変ですが、日々子供の成長が感じられ嬉しさもあります。 復帰後は仕事と育児の両立でさらに忙しくなりそうですが、こどものためにも頑張りたいと思っています。こうして充実した生活ができていながらも三浦財団さんの奨学金があったからだと思います。改めて感謝いたしますありがとうございました。</p>	<p>7ヶ月になりますか、女の子でしょうか、それとも男の子かな？ おめでとうございませう。僕の知る限りにおいては、ご結婚なされた方は貴女を含めて3名です。でもきっと貴女のお子さんが、奨学生出身者では一番早かったのかな。</p> <p>本当に子供は毎日顔が変わるくらい、成長が著しいですね。 仕事へ復帰すると、これまた大変でしょうけど、子供の笑顔ほど、気持ちが安らぐものはございません。 家族がチカラを合わせて、未来に向けてしっかり歩んでくださいな。</p>

No.	性別	大学・学年	学部	将来目指す職業	奨学生 コメント	事務局 コメント
22	女性	S. A 弘前大学	医学部保健 (卒業)	総合病院 放射線技師	<p>財団の皆様にお世話になり、大学卒業して丸5年が過ぎようとしています。今でもご連絡をいただけることに感謝の気持ちでいっぱいです。</p> <p>また、2026年度の行事の日程についてもご連絡ありがとうございます。夏の交流会については先に情報をいただいていたのですが、改めてご連絡いただき非常にありがたく存じます。</p> <p>昨年末は画像等手術支援認定診療放射線技師資格というものを取得しました。</p> <p>端的に言えば、救急を含めた全診療科の疾患や治療、手術について網羅して診断や手術に寄与する検査や画像作成ができる技師です。といった感じの認定資格です。</p> <p>今後も財団の皆様や、奨学生、卒業生の皆さんに恥じぬよう、素敵な皆さんに少しでも追いつけるように仕事を謙虚にひたむきに、真剣に頑張りたいです。</p> <p>また、人間としても成長し続けられる心を持ちたいです。</p>	<p>卒業後5年ですか。その間にもイベントにご参加頂けたり、メールでのお便り等、事務局としてとても嬉しく、ご協力に感謝しております。</p> <p>ご卒業なさった皆さんには、あまりうるさくならないようにと基本的には考え、行動しておりますが、その時々にはお許しください。</p> <p>お引越しの件も承知いたしました。ご連絡ありがとうございます。</p> <p>なお、住民票まではお知らせ頂く必要はございません。</p> <p>昨年末、「画像等手術支援認定診療放射線技師資格」ご取得の由、すごい事です。おめでとうございます。ご自分の人生設計をしっかりとお建てになり、またご自分のお考えを明確に打ち出していらしたSさんらしいですね。</p> <p>「救急を含めた全診療科の疾患や治療、手術について網羅して診断や手術に寄与する検査や画像作成ができる技師」とのことですが、このような技師さんが存在する医療機関のドクターも、本当に頼りにしている存在ではないでしょうか。間違いなくです。</p> <p>最後に「仕事を謙虚にひたむきに、真剣に頑張りたいです」</p> <p>また、人間としても成長し続けられる心を持ちたいです」</p> <p>このようなお考え、僕があなたの年齢の時、とてもとても考えるに及ばないレベルでした。これからも財団の後輩の皆さんに対しても、輝ける先輩としてご紹介できます。可能な範囲でご協力をお願いできればと願っております。</p>